



笠縫学区の健幸かるて（令和6年度版）

【令和6年12月作成】

草津市人とくらしのサポートセンター 地区担当保健師

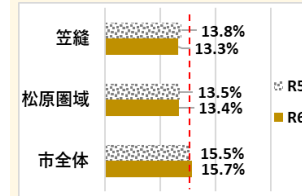
1.人口構成(R6.4.30) ※市と比較して区分割合が高い項目に赤字着色

年齢区分		0～14歳		15～64歳		65歳以上		計(人数)
人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	
志津	2,485	17.5%	9,265	65.1%	2,486	17.5%	14,236	
志津南	1,333	20.0%	3,840	57.5%	1,502	22.5%	6,675	
草津	1,589	13.3%	7,583	63.7%	2,738	23.0%	11,910	
大路	1,513	12.7%	8,050	67.4%	2,388	20.0%	11,951	
矢倉	1,177	12.2%	6,174	64.1%	2,288	23.7%	9,639	
洗川	1,317	13.7%	6,539	67.8%	1,784	18.5%	9,640	
老上西	1,461	16.8%	5,361	61.8%	1,851	21.3%	8,673	
老上	2,475	19.7%	7,998	63.8%	2,071	16.5%	12,544	
玉川	1,305	10.6%	8,644	70.2%	2,360	19.2%	12,309	
南笠東	747	9.7%	5,104	66.5%	1,821	23.7%	7,672	
山田	937	12.1%	4,439	57.1%	2,396	30.8%	7,772	
笠縫	1,570	14.0%	6,296	56.0%	3,371	30.0%	11,237	
笠縫東	1,624	14.9%	6,449	59.3%	2,806	25.8%	10,879	
常盤	648	13.3%	2,651	54.4%	1,571	32.3%	4,870	
草津市	20,181	14.4%	88,393	63.1%	31,433	22.5%	140,007	

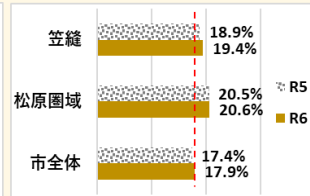
【参考:65歳以上人口割合】笠縫 30.1% / 草津市 22.4% (R5.4.30)

4.高齢者の状況 ※③は、40～64歳の第2号被保険者も含む

①単身高齢者の割合(R6.4)



②介護認定率(R6.4)



③介護が必要となった原因で最も多い疾患(R1～R2新規申請者)

【要支援認定となった人】
膝関節症

【要介護認定となった人】
アルツハイマー型認知症

④主観的健康観

健康状態が「とてもよい」「まあよい」と回答した人の割合
笠縫:82.3%
草津市:80.2%

⑤主観的幸福感

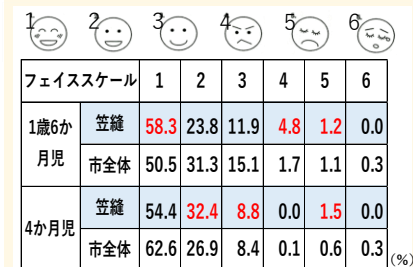
どの程度幸せかの平均(とても不幸 0点 ～ とても幸せ 10点)
笠縫:7.1点
草津市:7.0点

6.地域資源(地区組織活動・社会資源等)

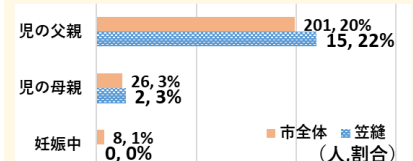
医療機関 医科:6か所・歯科:4か所	スーパー:2か所・コンビニ:2か所	地域サロン:15か所	健康推進員 12人
薬局:4か所・ドラッグストア:1か所	子育てサークル・拠点施設:2か所	町内会 26個	

2.妊娠・出産・子育て(乳幼児健診問診結果)

①育児に対する今の気持ちに近いフェイススケールの割合(R5年度)



②喫煙状況(R5年度:4か月児健診時)



③「育てにくさを感じているか」の割合(R5年度)

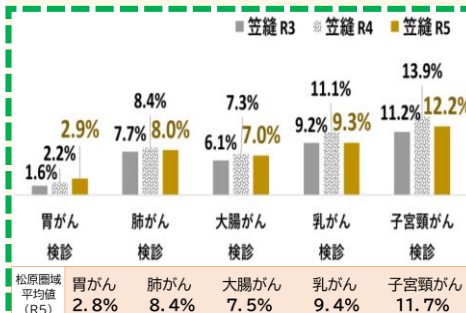


5.地域の声

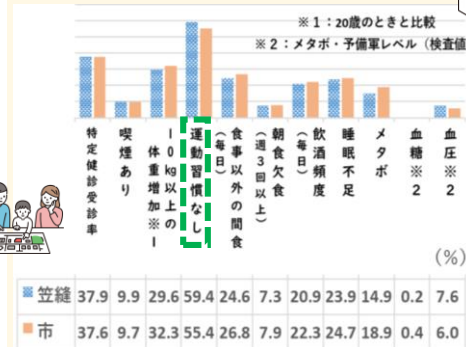
「夫婦でグラウンドゴルフを楽しんでいます。熱心な人が多く、やりがいがあります。」
「認知症の人が道に迷っておられたり、困っておられたら勇気を出して声をかけてみよう」(ふれ愛模擬訓練にて)
「若い人でも楽しみながら健康について考えられる機会があると良い。」

3.からだの健康・生活習慣

①市が実施しているがん検診の受診率推移(R3～5年度)



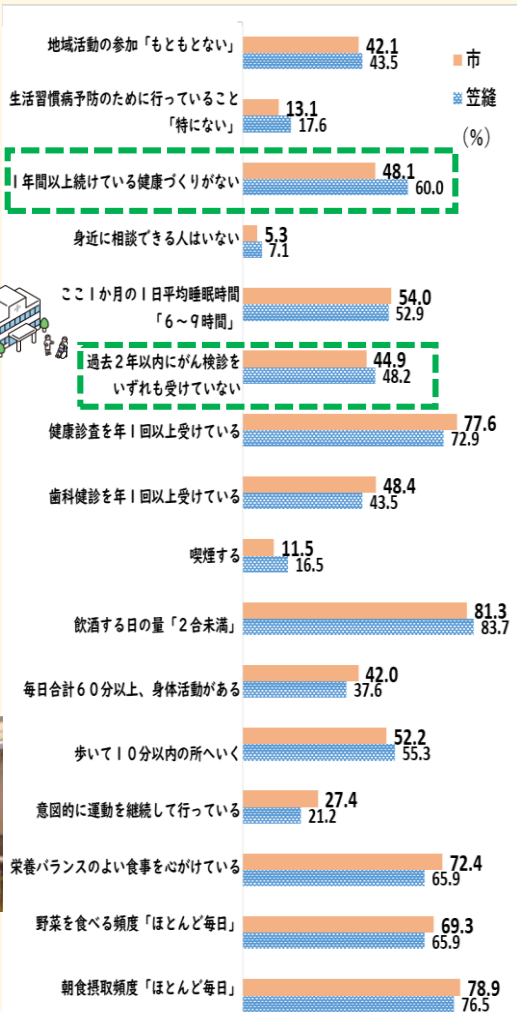
②特定健診受診率・問診・検査結果(R5年度)



～地域の取組・活動の様子～



③生活習慣 健康に関するアンケート調査結果:対象18～74歳(R4年度)



<地域の目指す1年後の姿(目標)> 笠縫学区の住民が、自らの健康に関心をもち、自分に合った健康づくりに取り組むきっかけをもつことができる

<地域の特性と健康課題>

- 高齢化率が市内で3番目に高く、2人以上の高齢者のみ世帯の数が市内で最も多いです。
- 全体的にがん検診の受診率が低く、特に乳がん検診の受診率は市内で最も低いです。
- 健康づくりの習慣がない人が半数以上います。
- 地域の役員等は、熱心に活動されていますが、1年で交代されることがほとんどで継続した取り組みが難しい状況です。

<健康課題の解決に向けた取組方針・活動状況>

- 健康に関心をもち、生活習慣を見直す機会となるよう、郵便局やJA、商業施設等で健康測定会を実施しています。また、まちづくり協議会とともに「ふれあいひろば」や「健康フェスタ」での健康測定会や、かわら版の発行による健康情報の発信等、連携して取り組んでいます。
- 認知症になっても安心して暮らせるまちをめざした取組を継続しています。